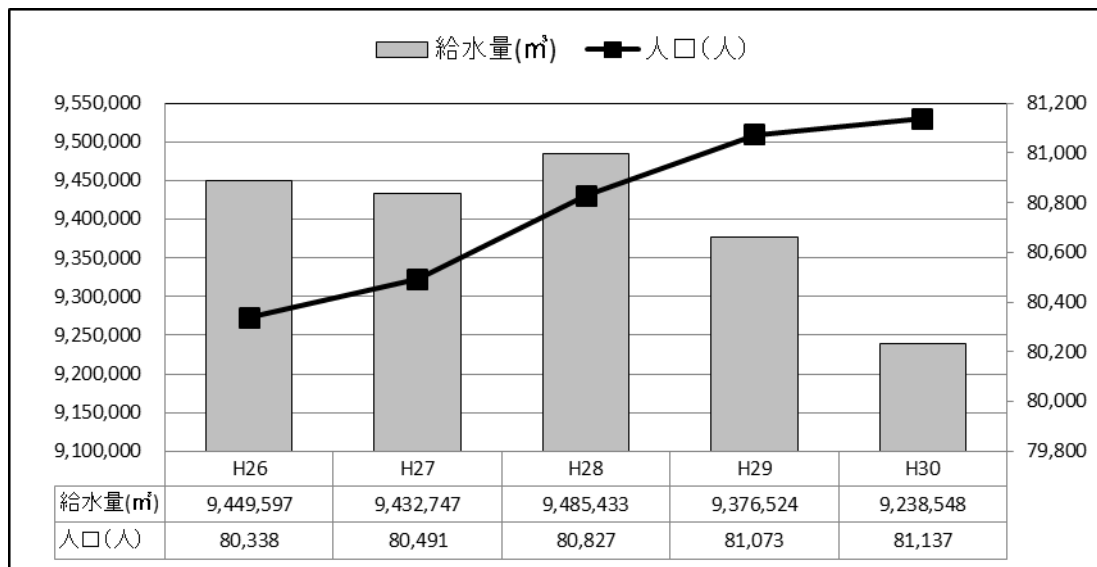
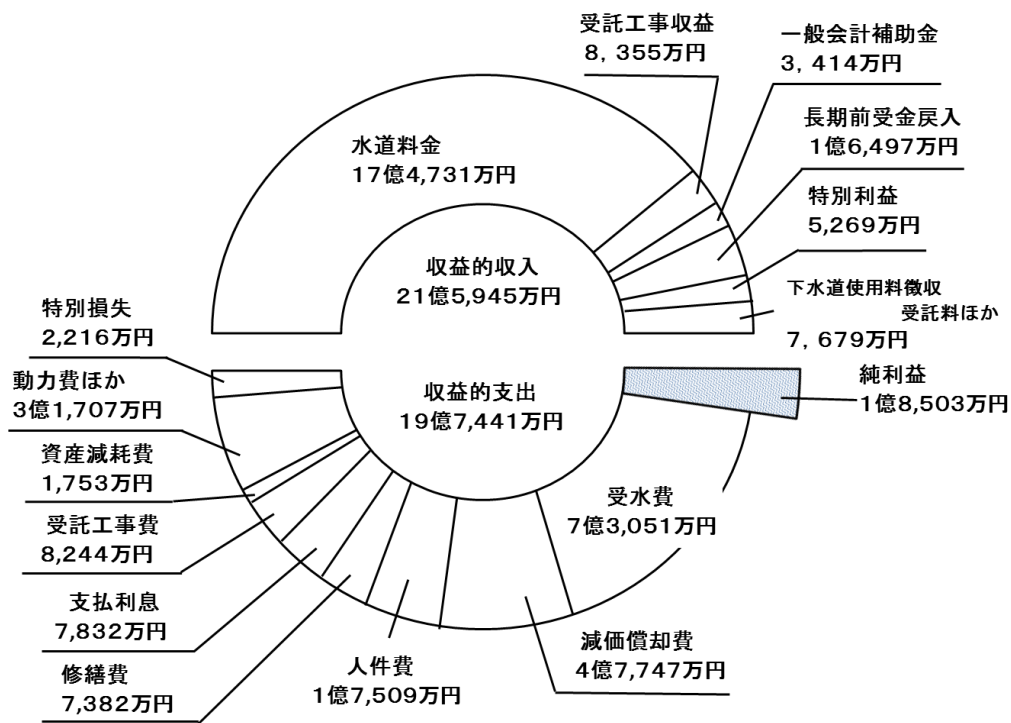


### ◆給水量と給水人口の推移



### ◆収益的収支(消費税抜き)



※万単位未満は四捨五入としているため、差し引きは一致しない場合があります。

収益的収支は、お客さまからいただいた水道料金や給水管の引き込み工事代金などの収入と、各家庭や店舗・会社・工場等へ水道水をお届けするためにかかる費用や給配水管の工事費、企業債の支払利息、減価償却費などの支出からなります。

収入は、給水収益(水道料金)が17億4,731万円、給水管の引き込み工事料などの受託工事収益が8,355万円、地下水保全等の一般会計からの補助金が3,414万円、特別利益が5,269万円、下水道使用料徴収受

託料などその他の収益が7,679万円、現金を伴わない長期前受金戻入が1億6,497万円で、総額は21億5,945万円となりました。

一方、支出は、京都府営水道の受水費が7億3,051万円、減価償却費が4億7,747万円、人件費が1億7,509万円、修繕費が7,382万円、支払利息が7,832万円、受託工事費が8,244万円、資産減耗費が1,753万円、特別損失が2,216万円、動力費ほかの費用が3億1,707万円で、総額は19億7,441万円となりました。

この結果、収益的収支は、1億8,503万円の純利益となりました。前年度繰越利益剰余金48億6,902万円と合わせ、未処分利益剰余金50億5,405万円を翌年度へ繰越すこととなりました。このうち、平成26年度の新会計基準移行に伴うその他未処分利益剰余金変動額は40億3,748万円です。

#### ◆収益的収支の対前年度比較(消費税抜き)

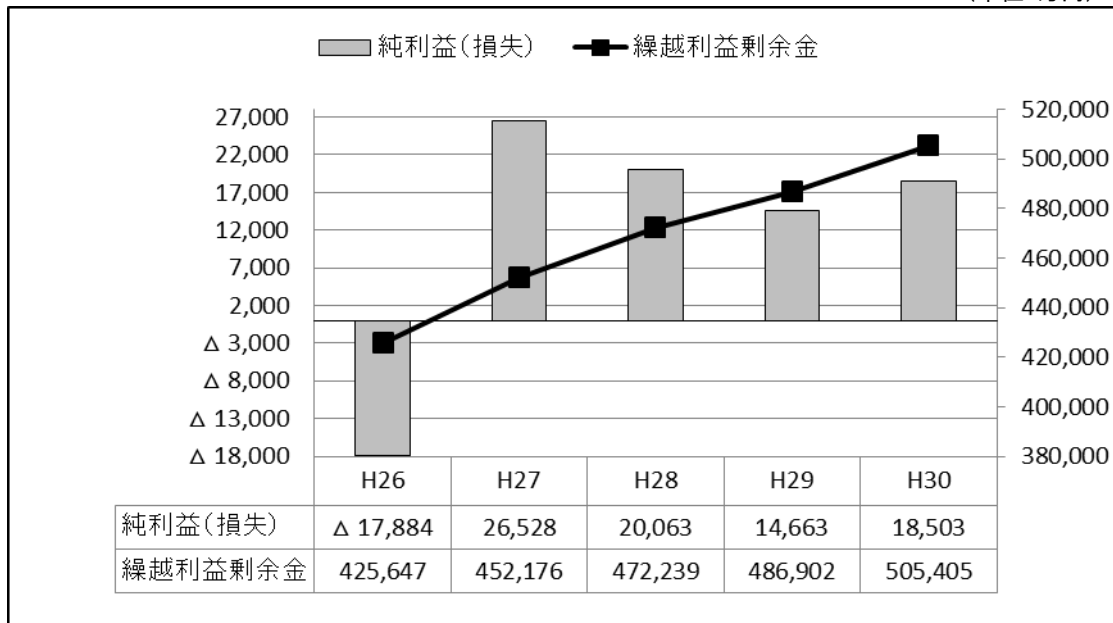
(単位:万円、%)

区分	H30年度	H29年度	増減額	増減率
<b>収益的収入</b>	215,945	214,169	1,776	0.83
水道料金	174,731	173,926	805	0.46
受託工事収益	8,355	10,255	△ 1,900	△ 18.53
一般会計補助金	3,414	4,496	△ 1,082	△ 24.07
下水道使用料徴収受託料ほか	7,679	8,775	△ 1,096	△ 12.49
長期前受金戻入	16,497	16,717	△ 220	△ 1.32
特別利益	5,269	0	5,269	皆増
<b>純損失</b>	—	—	—	—
<b>収益的支出</b>	197,441	199,506	△ 2,065	△ 1.04
受水費	73,051	72,982	69	0.09
減価償却費	47,747	47,050	697	1.48
人件費	17,509	17,388	121	0.70
修繕費	7,382	9,244	△ 1,862	△ 20.14
支払利息	7,832	8,262	△ 430	△ 5.20
受託工事費	8,244	8,649	△ 405	△ 4.68
資産減耗費	1,753	3,386	△ 1,633	△ 48.23
動力費ほか	31,707	32,403	△ 696	△ 2.15
特別損失	2,216	142	2,074	1460.56
<b>純利益</b>	18,503	14,663	—	—

※万単位未満は四捨五入としているため、差し引きは一致しない場合があります。

◆純利益(損失)と繰越利益剰余金の推移

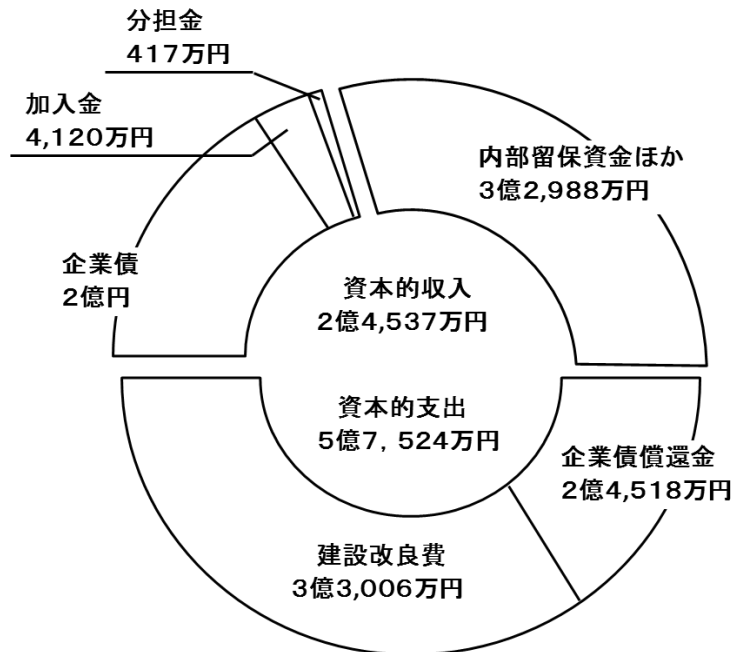
(単位:万円)



※H26の繰越利益剰余金には、新会計制度の適用による経理処理として、その他未処分利益剰余金変動額40億3,748万円が含まれています。

※グラフの金額は万円未満を四捨五入しています。

◆資本的収支(消費税込み)



※万円未満は四捨五入としているため、差し引きは一致しない場合があります。

資本的収支は、資金の借入(企業債)や工事分担金などの収入と、水道施設の新設・更新工事などに係る費用や企業債の元金償還に要する経費などの支出からなります。

平成30年度は、天神3丁目他地内配水管布設替工事その2、粟生梶ヶ前地内配水管布設替工事及び舗装本復旧工事などを行いました。これに備品購入などの固定資産取得費と事務費、リース債務支払額を合わせ建設改良費は3億3,006万円となりました。また、企業債の元金償還金が2億4,518万円で、支出総額は5億7,524万円となりました。

これらに充当する資金として、企業債(借入金)が2億円、加入金が4,120万円、分担金が417万円で、収入総額は2億4,537万円となりました。収入総額から支出総額を差し引いた額は、3億2,988万円の不足額となり、損益勘定留保資金(減価償却費などの現金を伴わない費用)などで補てんしました。

#### ◆資本的収支の対前年度比較(消費税込み)

(単位:万円、%)

区分	H30年度	H29年度	増減額	増減率
<b>資本的収入</b>	24,537	30,442	△ 5,905	△ 19.40
企業債	20,000	25,000	△ 5,000	△ 20.00
加入金	4,120	4,894	△ 774	△ 15.82
分担金ほか	417	548	△ 131	△ 23.91
<b>資本的支出</b>	57,524	72,001	△ 14,477	△ 20.11
企業債償還金	24,518	23,247	1,271	5.47
建設改良費	33,006	48,754	△ 15,748	△ 32.30
<b>資本的収支不足額</b>	32,988	41,559	△ 8,571	△ 20.62

※万単位未満は四捨五入としているため、差し引きは一致しない場合があります。